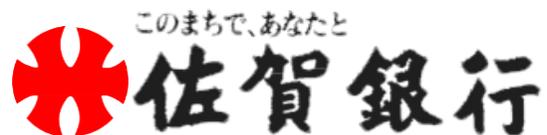




地域DX支援の取組みについて





- 1. 地域DX支援の全体像**
- 2. お取引先へのDX支援について**
- 3. 外部との連携**
- 4. DX推進における課題**



1. 地域DX支援の全体像



第17次中期経営計画の概要

1. 中期経営計画に込めた想い

佐賀銀行グループの“このまちで、あなたと・・・”の想いは不変です。
これからもサステナブルな地域社会・経済の実現に貢献してまいります。

経営理念

「地域密着と健全経営」に徹し、地元金融機関として良質な金融サービスを提供し、業務を通じて地域社会の発展に奉仕します。

SDGs宣言

佐賀銀行グループは、地域の社会、経済が持続的に成長・発展することに貢献するため、国連が定めたSDGsの趣旨に賛同し、全役職員が高い責任感を持って取組むことを宣言します。

このまちで、あなたと・・・

基本方針

- 一. 地域社会の発展に奉仕する
- 一. 顧客および株主の信頼に応える
- 一. 従業員の福祉を向上させる

第17次中期経営計画

【目指す姿】

このまちで、あなたと・・・

～金融の枠を超えて地域の価値向上を実現する銀行グループ～

「既存事業の変革」と
「新しい事業領域への挑戦」



4. 全体戦略イメージ

佐賀銀行グループ全体をコンサルファームへ

事業者さま、個人のお客さま、地域にとって

何でも“役に立つ”

何でも“相談できる”

何でも“話せる”

相談もでき課題解決策まで提供できる存在
取引先や地域にとって不可欠な金融グループ

サステナブルなビジネスモデルの確立

- ① 将来のための**情報ストック**に注力し、“**狩猟型**”から“**農耕型**”の営業スタイルへ
・将来のための情報=ビジネスの種をお客さまとともに育て伸ばしていく“農耕型”の営業スタイルへ転換します。
- ② **個店**→**ブロック**→**ブロック連携**→**佐賀銀行グループ**一体となった営業態勢へ
・お客さまの課題解決のご支援を、個店単位・ブロック単位から佐賀銀行グループ一体となった取組みに向上させます。

“顧客起点（より近く）” “コンサル強化（より深く）” “サステナブル（より永く）”

第17次中期経営計画の概要



地域支援戦略

佐賀・福岡・長崎の各地域、個々の企業、一人ひとりのお客さまの課題解決の支援にグループ一体となって積極的に取り組み、持続可能な地域社会を実現します。



法人コンサル … 事業性評価をベースに、金融・非金融分野のコンサルティング領域を拡大します

個人コンサル … 生涯コンサルタントとして、お客さまのライフプランの実現をサポートします

地域コンサル … 地域経済の好循環サイクルを創出します



企業の付加価値向上

持続可能な地域社会の実現

個人の豊かな資産形成

法人コンサル



- 事業承継・M&Aの充実
- 事業再生支援の強化
- **IT化・DX化支援の強化**
- グループ一体営業の深化

個人コンサル



- 資産形成コンサル
- 相続承継コンサル
- 富裕層への提案強化 (IFA)
- リアル+デジタルの相談機能

地域コンサル



- 佐賀-福岡-長崎の商流増加
- 県産品の販路拡大
- 人財紹介による雇用創出
- **地域のDX化への貢献**

IT/DXコンサルによるお客さまの課題解決や業務効率化をサポート



- ✓ 業務効率化や人材育成、事業計画の策定などお客さまの企業経営におけるお悩みについて佐賀銀行と一緒に改善に向けた取組をサポートさせていただきます。

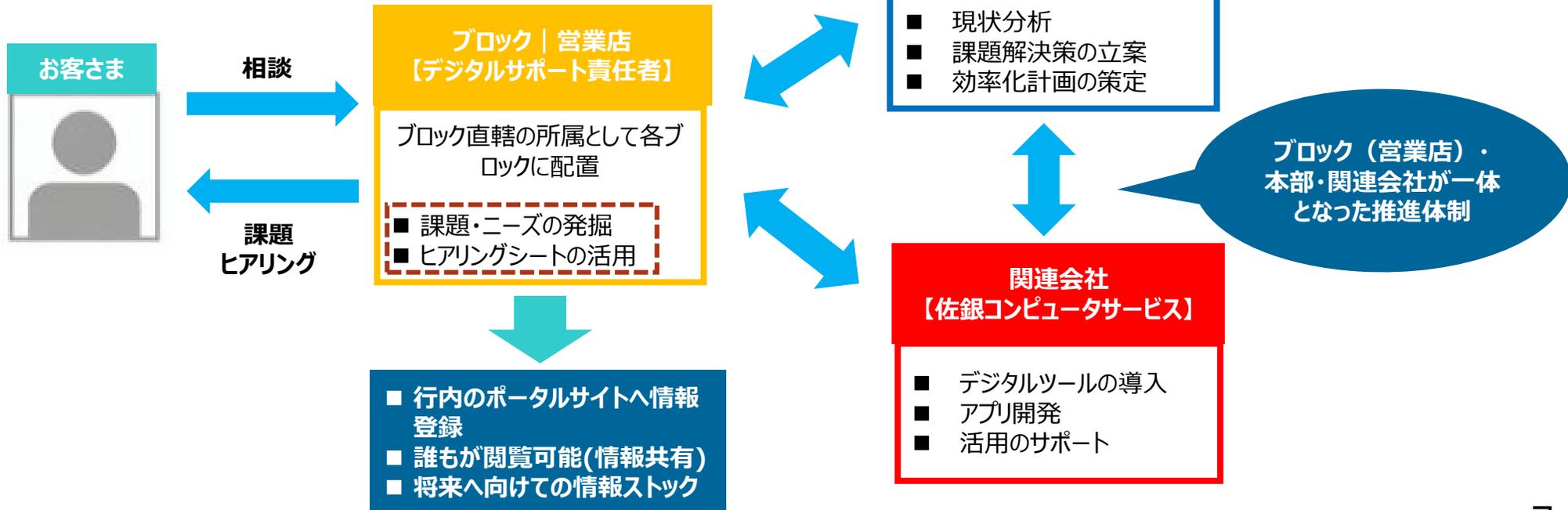
サービスメニュー

01.  事業承継・M&A	02.  IT/DXコンサル	03.  人事コンサル	04.  人材紹介
05.  経営計画策定	06.  補助金申請支援	07.  海外ビジネス	



DX支援へ向けた推進体制

- 2020年4月 営業支援部 コンサルティンググループ設立
 - コンサルメニューの中にIT/DXコンサルを設定
- 2022年4月 各ブロックにデジタルサポート責任者 9名配置
 - IT・DXに関する課題・ニーズ発掘、案件トスアップを強化





2. お取引先へのD X支援について



✓ 佐賀銀行グループでは、お客さまの課題を解決するためのサポートを行っています！

サービス名	サービス内容
IT/DXコンサル (BPRサポート)	■ 組織全体もしくは特定業務（経理業務のみ等）の業務分析を行い、生産性向上に向けた効率化計画を策定 〈課題〉全社・部署もしくは特定業務を抜本的に見直したい
導入支援 (ICTサポート)	■ デジタルツールの導入・活用をサポート 〈課題〉デジタルツールを導入したいが、導入・活用できるか不安
小口パッケージ 業務量調査サポート	■ 各業務の業務量可視化をサポート 〈課題〉まずは自社の業務量の現状を把握して打ち手を検討したい
ビジネスマッチング	■ お客さまの現状にあったデジタルツールを紹介 〈課題〉色んなデジタルツールがあるが、どれがいいか分からない

※ BPR（Business Process Reengineering）：既存の経営戦略・組織・業務を抜本的に見直し再設計すること

※ ICT（Information and Communication Technology）：情報通信技術

DX推進サポートにおける収益



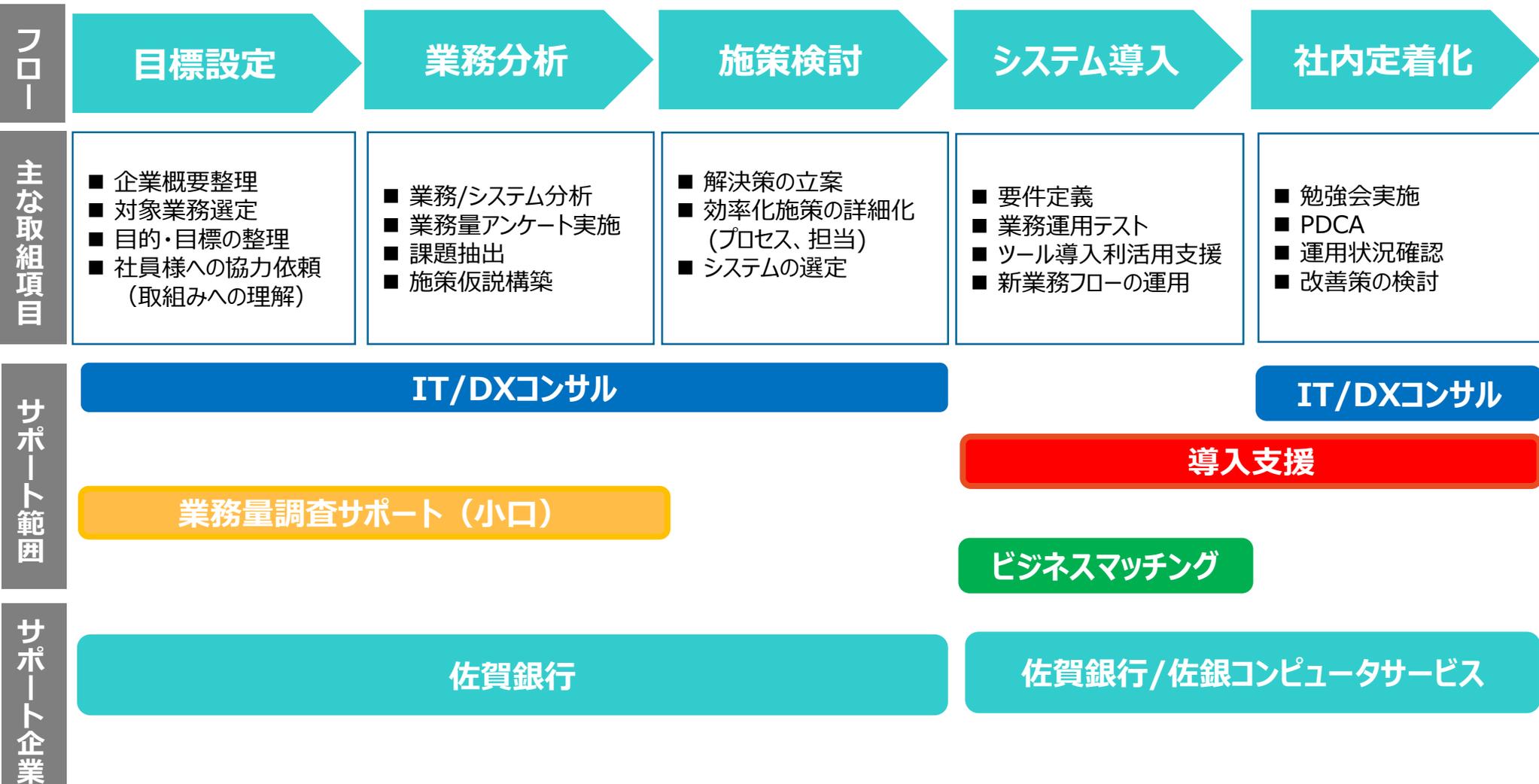
✓ 各種サポートについては収益化を図り役務収益の増加に繋がっています！

サービス名	サービス提供	収益
IT/DXコンサル (BPRサポート)	佐賀銀行	■ <u>コンサルティング手数料</u> →単価をもとに想定される所要時間でコンサルティング手数料を算出
導入支援 (ICTサポート)	佐賀コンピュータ サービス	■ <u>導入支援手数料 (アプリ開発・活用サポート)</u> →関連会社の手数料はみなし収益として営業店へ配分
小口パッケージ 業務量調査サポート	佐賀銀行	■ <u>コンサルティング手数料</u> →一部の現状分析手法を抜粋して、比較的短期間 & 安価で提供
ビジネスマッチング	提携先	■ <u>紹介手数料</u> →当行グループで対応できない場合は提携企業を紹介

DX推進プロセスと佐賀銀行グループのサポート



- ✓ DX推進に取り組むにあたって、目標設定から定着化までトータルなサポートを実施しています。
- ✓ 各事業者様の現在地によって、やるべきことは違います。それぞれの現在地に合わせたサービスを提供しています





✓ 現状分析・改善策の策定までは下記のような進め方で実施しています。

(例) 現状分析・改善策の策定

取組内容

STEP1 実施目的・目標の設定

- 経営陣への確認を行い、対象業の選定、効率化計画策定の目的・目標を設定

STEP2 業務ヒアリング可視化

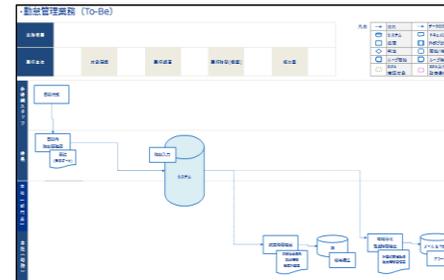
- 「業務量調査アンケート」の実施
- 業務内容、フロー及び業務課題をヒアリングし、改善すべき業務を特定、効率化施策の仮説を構築します。

各人・部門別の業務時間を集計していきます

部署	業務名	担当者	業務時間 (分)	業務量 (件)	業務効率 (%)	業務コスト (円)	業務効果 (%)
営業部	営業第一	A 氏	1,500	1,500	1,000	1,000	66.7%
	営業第二	B 氏	1,500	1,500	1,000	1,000	66.7%
	営業第三	C 氏	1,500	1,500	1,000	1,000	66.7%
	営業第四	D 氏	1,500	1,500	1,000	1,000	66.7%
開発部	開発第一	E 氏	1,500	1,500	1,000	1,000	66.7%
	開発第二	F 氏	1,500	1,500	1,000	1,000	66.7%
	開発第三	G 氏	1,500	1,500	1,000	1,000	66.7%
	開発第四	H 氏	1,500	1,500	1,000	1,000	66.7%
総務部	総務第一	I 氏	1,500	1,500	1,000	1,000	66.7%
	総務第二	J 氏	1,500	1,500	1,000	1,000	66.7%
	総務第三	K 氏	1,500	1,500	1,000	1,000	66.7%
	総務第四	L 氏	1,500	1,500	1,000	1,000	66.7%
合計			6,000	6,000	4,000	4,000	66.7%

STEP3 課題抽出・改善策選定

- STEP2で確認した業務の現状をもとに抱えている課題を確認。課題改善に向けた打ち手について意見交換を行い、「改善策案」を作成。
- 作成した改善案の「費用対効果 (ROI)」を算定
改善策案のうち、実施すべき事項の選定・優先順位を設定。



STEP4 改善計画策定

- STEP3で採択された改善策について、実施すべきタスク・スケジュール・担当者をつけ、改善策を通じて達成すべき目標とその値を設定。

費用対効果算定

【費用】グループウェアの導入 (初期費用：ー、ランニング費用：112,320円)
※1ユーザー=720円/月×13名×12ヶ月=112,320円

【効果】業務削減時間：業務時間577時間×削減率20%=115.4時間
削減時間人件費換算：115.4時間×平均時給1,580円=182,794円

【投資回収率】(初期費用)162,794円 / (577時間×162,794円) = 28.1%

実施内容	担当者	実施期
グループウェアの導入	〇〇氏	2022/8月
社内通知・変更	〇〇氏	2022/8月
モニタリング	〇〇氏	2022/8月

現状の整理
→ 整理
→ 現状の整理

実行計画



当行

ヒアリング



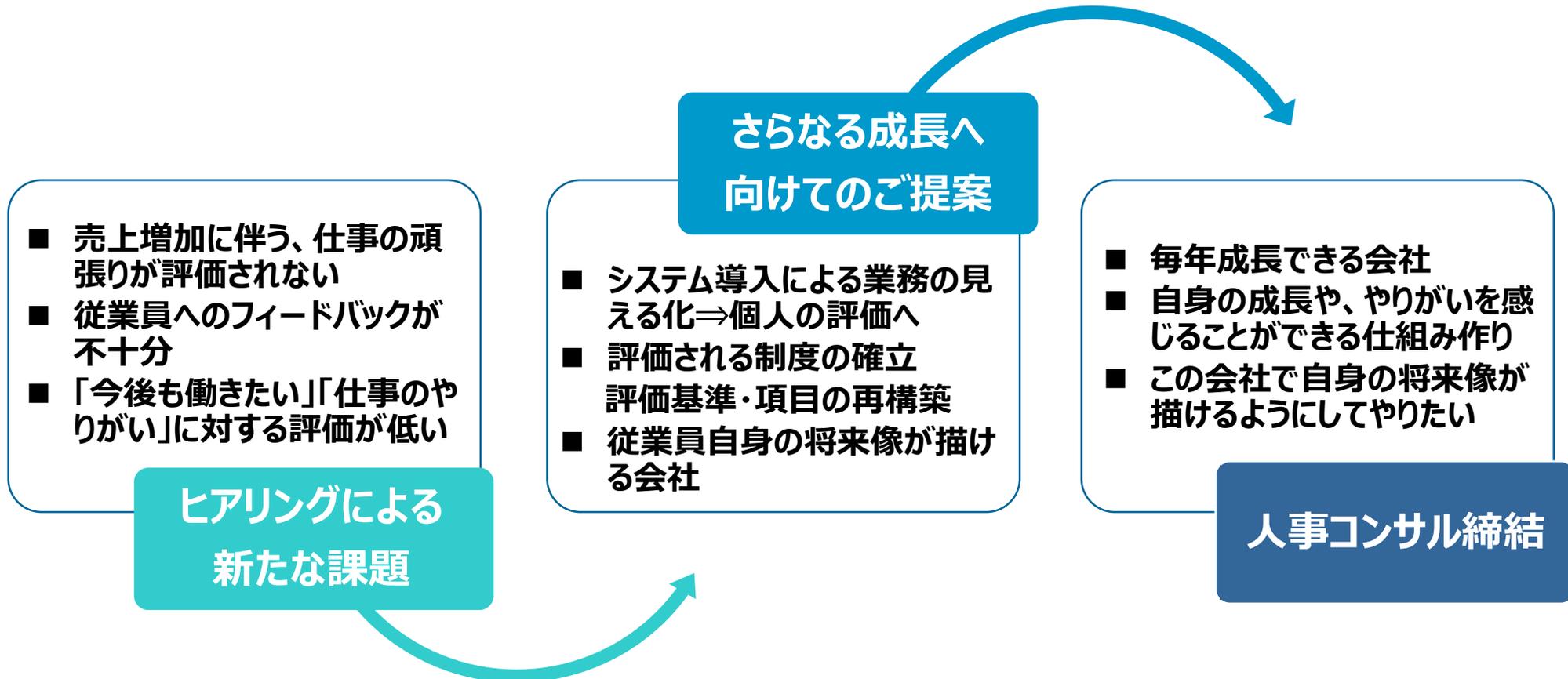
従業員様



✓ IT/DXコンサルへの取組みから人事コンサルへ繋がった事例

✓ 社長様の想い「全従業員が働きやすい職場」

⇒IT/DXコンサル（業務効率化）、人事コンサル（モチベーション向上）





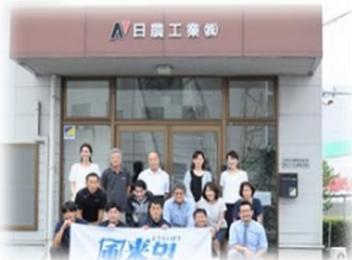
- ✓ IT/DXコンサルを利用されたお客さまの声（当行HPより）



お客様からのレビュー

- 多くの課題を第三者目線で客観的且つ多角的な視点から解決策を示していただきました。
- 我々が関与したことのない分野の情報や、経験にとらわれて思い浮かばなかった提案があり、これまで社内で行ってきたものより効果的でした。
- 業務を可視化することにより社員一人ひとりが業務全体を把握し、「どうやって効率よく業務を進めるか」を意識したことで、根本的な意識改革に繋がりました。

お客様からのレビュー



- 実践していく中で社員同士の気づきや、それぞれが話し合う姿を多く目にするようになりました。
- 会社全体を可視化された事で弊社にどのような経営リソースがあり、強みや弱み、足りないものが明確になりましたが、これは自社内での取組みでは不可能だったと思います。
- 現状や課題を整理でき、やるべきことが明確になりましたので、これから社員に考える癖をつけられるように全員で実践していきたいと思えます。

※佐賀銀行HP：<https://www.sagabank.co.jp/>（ホーム＞法人のお客さま＞さぎん経営コンサルティングサービス）



3. 外部との連携



佐賀県産業スマート化センターについて

佐賀県内産業の発展のためDXを推進している全国でも希少なIT公共施設です。運営は民間に委託されており、当行を含む民間企業3社で運営に参画し、県内企業や団体など産業全体のDXを推進しています。



佐賀県内産業のDX実現に向けて



DXリサーチ



オンライン相談



先進技術の体験



セミナー・イベント



マッチング

当行取引先
へ紹介



✓ DX人材の育成支援サービスを提供する外部企業の活用

一般社団法人 DIGITAL CAMPへの研修参加

- 当行行員2名、関連会社1名の合計3名が参加
- 研修期間：R4年1月～12月
- 業務理解・BPRスキルやITツール導入・活用支援スキルを習得

✓ 地元団体/企業様との協業

- 当行が有するBPRに関するノウハウ等と地元企業様が有するDX推進のためのノウハウや先進技術を相互に連携し、お取引先のDX推進をサポート

連携県内団体・企業様



※順不同/連携団体・企業様の一部を記載しております。



4. DX推進における課題



<現状の課題>

お客さま側

- デジタル関連推進の必要性を感じていない
- 自社の規模では必要だと思っていない
- IT/DXに関する知識やノウハウが不足
- 必要性は感じているけど、優先順位は後回し、社内に推進できる人がいない

佐賀銀行側

- 事業者が業務上どのような情報管理を行われているか把握していない。
- デジタル化でどのように変わるかが分からない。
- デジタル化/IT化の必要性を説明できない。
- IT/DXコンサル人員不足・コンサル人材育成

課題対応に向けた取組み

- IT/DXに対する関心を高めるきっかけ作り
- 営業ツールの活用（ヒアリング強化・業務内容と課題の把握）
- ITベンダーにはない銀行としての強みを生かした提案・支援
- ツール導入後の伴走支援による社内推進サポート
- 行員のITリテラシーの向上



DXへの関心度UP

- お取引先向けの**セミナー**の開催、**無料セミナー**の活用
- **セミナー**⇒**必要性認識**⇒**課題ヒアリング**⇒**コンサル**

営業ツールの活用

- ドアノックツール | DXの**必要性**、DXの**進め方**を説明
- ヒアリングシート | お客さま企業の**現在地**・**課題**を確認

銀行としての強み

- システムツールの販売にとらわれる**必要は無い**
- お客さまによって課題は様々、それぞれの**状況に応じた提案**

伴走支援による 社内推進サポート

- **導入支援**によるツール利活用までの**伴走サポート**
- ツール導入支援、社員向け勉強会

行員の ITリテラシー向上

- **ITパスポート**の取得（中計KPI 1,000名）
- **ブロック担当者**から営業店行員へ**スキル・ノウハウ**を波及



ご清聴ありがとうございました

